

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人新潟大学

(2) 大学名

新潟大学大学院自然科学研究科

(3) 大学の位置

〒950-2181
新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成20年度開設の博士後期課程の場合(平成22年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(4) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等 名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
自然科学研究科 数理物質科学専攻(博士後期課程) 博士(学術・理学)	3 年	13 人	39 人	基礎となる学部名等 理学部 大学院自然科学研究科博士前期課程
自然科学研究科 電気情報工学専攻(博士後期課程) 博士(学術・工学)	3	13	39	基礎となる学部名等 工学部 大学院自然科学研究科博士前期課程
自然科学研究科 環境科学専攻(博士後期課程) 博士(学術・理学・工学・農学)	3	15	45	基礎となる学部名等 理学部, 工学部, 農学部 大学院自然科学研究科博士前期課程

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) -② 調査対象研究科等の入学者の状況

〈数理物質科学専攻（博士後期課程）〉

区分	対象年度			平均入学定員 超過率	備考
	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
A 入学定員	(-) -	(-) -	(-) 13	1.15倍	
志願者数	(-) -	(-) -	(1) 15		
受験者数	(-) -	(-) -	(1) 15		
合格者数	(-) -	(-) -	(1) 15		
B 入学者数	(-) -	(-) -	(1) 15		
入学定員超過率 B/A	(-) -	(-) -	(-) 1.15		

〈電気情報工学専攻（博士後期課程）〉

区分	対象年度			平均入学定員 超過率	備考
	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
A 入学定員	(-) -	(-) -	(-) 13	0.69倍	
志願者数	(-) -	(-) -	(3) 12		
受験者数	(-) -	(-) -	(3) 12		
合格者数	(-) -	(-) -	(3) 12		
B 入学者数	(-) -	(-) -	(3) 9		
入学定員超過率 B/A	(-) -	(-) -	(-) 0.69		

〈環境科学専攻（博士後期課程）〉

区分	対象年度			平均入学定員 超過率	備考
	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
A 入学定員	(-) -	(-) -	(-) 15	0.46倍	
志願者数	(-) -	(-) -	(2) 7		
受験者数	(-) -	(-) -	(2) 7		
合格者数	(-) -	(-) -	(2) 7		
B 入学者数	(-) -	(-) -	(2) 7		
入学定員超過率 B/A	(-) -	(-) -	(-) 0.46		

- (注) ・ () 内には、社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 「社会人」については、貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入し、平均入学定員超過率も同様の方法としてください。
 - ・ 「平成22年度」には、平成22年5月1日現在の状況を記入してください。
 - ・ 「平成20～21年度」には、確定した数値を記入してください。

(4) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

〈数理物質科学専攻（博士後期課程）〉

学年	対象年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備 考
1年次		[-] -	[-] -	[-] 15	
2年次		[-] -	[-] -	[-] -	
3年次		[-] -	[-] -	[-] -	
計		[-] -	[-] -	[-] 15	

〈電気情報工学専攻（博士後期課程）〉

学年	対象年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備 考
1年次		[-] -	[-] -	[3] 9	
2年次		[-] -	[-] -	[-] -	
3年次		[-] -	[-] -	[-] -	
計		[-] -	[-] -	[3] 9	

〈環境科学専攻（博士後期課程）〉

学年	対象年度	平成22年度	平成23年度	平成22年度	備 考
1年次		[-] -	[-] -	[-] 7	
2年次		[-] -	[-] -	[-] -	
3年次		[-] -	[-] -	[-] -	
計		[-] -	[-] -	[-] 7	

- (注) ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 各年度の5月1日現在の状況を記入してください。

(4) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

〈数理工学専攻（博士後期課程）〉

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成20年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成20年度入学者 人	うち平成20年度 人	%
	(主な退学理由)		
平成21年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成20年度入学者 人	うち平成20年度 人	%
	うち平成21年度入学者 人	うち平成21年度 人	%
(主な退学理由)			
平成22年度	計 [-] 0	計 [-] 15	[0.0%] 0.0%
	うち平成20年度入学者 人	うち平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	うち平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 15人	
(主な退学理由)			

〈電気情報工学専攻（博士後期課程）〉

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成20年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成20年度入学者 人	うち平成20年度 人	%
	(主な退学理由)		
平成21年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成20年度入学者 人	うち平成20年度 人	%
	うち平成21年度入学者 人	うち平成21年度 人	%
(主な退学理由)			
平成22年度	計 [-] 0	計 [3] 9	[0.0%] 0.0%
	うち平成20年度入学者 人	うち平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	うち平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 9人	
(主な退学理由)			

〈環境科学専攻（博士後期課程）〉

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成20年度	計 []	計 []	[] % %
	うち平成20年度入学者 人	うち平成20年度 人	
	(主な退学理由)		
平成21年度	計 []	計 []	[] % %
	うち平成20年度入学者 人	うち平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	うち平成21年度 人	
	(主な退学理由)		
平成22年度	計 [-] 0	計 [-] 7	[0.0%] 0.0%
	うち平成20年度入学者 人	うち平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	うち平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 7人	
	(主な退学理由)		

(注)・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、各対象年度における退学者数を開設年度から当該年度までの入学者（累積）で除した割合（%）を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<自然科学研究科 数理物質科学専攻 博士後期課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
課程共通科目	科学技術英語Ⅰ	1・2・3休		2								
	科学技術英語Ⅱ	1・2・3休		2								
	自然科学実践論	1・2・3休		2								
	先端科学技術総論	1・2・3休		1								
	プロジェクト研究特別概説	1・2・3前		1		1						
	企業における生産・開発	1・2・3休		1								
	プロジェクト研究演習	1・2・3休		2		1						
	先端プロジェクト研究(分析・評価)特別演習	1・2・3休		2		1						
	リサーチキャンプ	1・2・3休		2								文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)
	グローバルミーティング	1・2・3休		2								文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)
リサーチインターンシップ	1・2・3休		2								文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)	
ジョイント講義	1・2・3休		2								文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)	
物理学コース科目	数理物質科学特定研究Ⅰ(物理学)	1通	4			9	1 2					授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	数理物質科学特定研究Ⅱ(物理学)	2通	4			9	1 2					授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	数理物質科学特定研究Ⅲ(物理学)	3通		4		9	1 2					授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	数理物質科学演習Ⅰ(物理学)	1通	2			9	1 2					授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	数理物質科学演習Ⅱ(物理学)	2通	2			9	1 2					授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	数理物質科学演習Ⅲ(物理学)	3通		2		9	1 2					授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	研究発表演習・発表Ⅰ	1通		1		9	1 2					授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	研究発表演習・発表Ⅱ	2通		1		9	1 2					授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	研究発表演習・発表Ⅲ	3通		1		9	1 2					授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	論文演習	3後		1		9	1 2					授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	コラボレーション演習	1・2・3通		1		9	1 2					授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	強相関物理学Ⅰ	1・2・3前		2		1						
	強相関物理学Ⅱ	1・2・3前		2			1					
	超伝導物理学Ⅰ	1・2・3後		2		1						
	超伝導物理学Ⅱ	1・2・3休		2		1						
	半導体結晶科学	1・2・3休		2								
	不規則系物理学Ⅰ	1・2・3休		2			1					授業担当教員を専任教員へ変更(22)
	不規則系物理学Ⅱ	1・2・3後		2		1						
	計算物性学	1・2・3後		2		1						
	非摂動的場の理論Ⅰ	1・2・3休		2								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
物理学 コース 科目	非摂動論的場の理論Ⅱ	1・2・3休		2								
	ゲージ場理論特論Ⅰ	1・2・3前		2		1						
	ゲージ場理論特論Ⅱ	1・2・3後		2			1					
	ゲージ場理論特論Ⅲ	1・2・3前		2			1					
	高エネルギー物理学Ⅰ	1・2・3後		2		1						
	高エネルギー物理学Ⅱ	1・2・3後		2		1	1					授業担当教員を専任教員へ変更(22)
	量子色力学特論Ⅰ	1・2・3後		2		1						
	量子色力学特論Ⅱ	1・2・3後		2			1					
	サブアトム物理学Ⅰ	1・2・3休		2								
	サブアトム物理学Ⅱ	1・2・3後		2		1						
	原子核構造特論Ⅰ	1・2・3後		2			1					
	原子核構造特論Ⅱ	1・2・3休		2								
	宇宙物理学講究Ⅰ	1・2・3前		2		1	1					授業担当教員の職位変更(22)
	宇宙物理学講究Ⅱ	1・2・3後		2			1					
	宇宙物理学講究Ⅲ	1・2・3休		2								
物理学 （重粒子物質） 連携講座	ミュオン物質物理学特論	1・2・3休		2								
	原子核量子多体論特論	1・2・3休		2								
	不安定核物理学特論	1・2・3休		2								
化学 コース 科目	数理物質科学特定研究Ⅰ(化学)	1通	4			7						
	数理物質科学特定研究Ⅱ(化学)	2通	4			7						
	数理物質科学特定研究Ⅲ(化学)	3通		4		7						
	数理物質科学演習Ⅰ(化学)	1通	2			7						
	数理物質科学演習Ⅱ(化学)	2通	2			7						
	数理物質科学演習Ⅲ(化学)	3通		2		7						
	研究発表演習・発表Ⅰ	1・2・3後		1		7						
	研究発表演習・発表Ⅱ	1・2・3後		1		7						
	研究発表演習・発表Ⅲ	1・2・3後		1		7						
	論文演習	1・2・3後		1		7						
	凝縮相構造特論	1・2・3休		2			1					
	分子動力学特論	1・2・3休		2			1					
	化学反応特論	1・2・3後		2		1						
	化学反応動力学	1・2・3前		2			1					
	重元素化学	1・2・3休		2		1						
	溶液内反応特論	1・2・3休		2		1						
	溶液内構造特論	1・2・3休		2			1					
	量子反応動力学	1・2・3休		2		1						
	放射線計測学	1・2・3休		2								
	不斉有機合成論	1・2・3休		2			1					
	構造活性相関論	1・2・3休		2			1					
	有機物質合成論	1・2・3後		2		1						
	酸化還元反応論	1・2・3休		2		1						
生理機能化学	1・2・3後		2		1							
細胞機能化学	1・2・3前		2			1						
	Structural Aspect of Complex Formation in Solution	1・2・3休		2		1						文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)
数理科学 コース 科目	数理物質科学特定研究Ⅰ(数理科学)	1通	4			8						
	数理物質科学特定研究Ⅱ(数理科学)	2通	4			8						
	数理物質科学特定研究Ⅲ(数理科学)	3通		4		8						
	数理科学コース演習	1通	2			8						
	数理科学博士セミナーⅠ	1通		2		8						
	数理科学博士セミナーⅡ	2通		2		8						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
数 理 科 学 コ ー ス 科 目	数理科学博士セミナーⅢ	3通		2		8						授 業 担 当 教 員 の 退 職 に よ り 兼 任 教 員 へ 変 更 (22)
	外国語論文解説・討論Ⅰ	1通		2		8						
	外国語論文解説・討論Ⅱ	2通		2		8						
	外国語論文解説・討論Ⅲ	3通		2		8						
	研究発表演習・発表	1・2・3休		2		8						
	中間発表	2休	1			8						
	作用素環論	1・2・3後		2		1						
	複素解析学	1・2・3前		2		1						
	関数空間論	1・2・3休		2		1						
	作用素論	1・2・3休		2			1					
	リーマン多様体論	1・2・3休		2								
	代数幾何学	1・2・3休		2		1						
	大域微分幾何学	1・2・3前		2		1						
	数論	1・2・3休		2			1					
	位相幾何学	1・2・3休		2			+					
	情報統計学特論	1・2・3前		2		1						
	最適化特論	1・2・3前		2			1					
	数理システム特論	1・2・3休		2		1						
	応用統計学特論	1・2・3後		2			1					
	数理計画特論	1・2・3後		2		1						
情報代数学特論	1・2・3後		2		1							

(注)・事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。

・設置時の授業科目全て(兼任, 兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載いただき, 設置時より変更されているものは赤字で見え消し修正いただき, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
12	86	0	98	12	91	0	103	
				[0]	[5]	[0]	[5]	

(注)・未開講である場合や, 配当年次に関わらず, 教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など, 別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに, []内に, 設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。
 なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00}$$

- (注) ・小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

<自然科学研究科 電気情報工学専攻 博士後期課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
課程共通科目	科学技術英語Ⅰ	1・2・3休		2								
	科学技術英語Ⅱ	1・2・3休		2								
	自然科学実践論	1・2・3休		2								
	先端科学技術総論	1・2・3休		1								
	プロジェクト研究特別概説	1・2・3前		1		2						
	企業における生産・開発	1・2・3休		1								
	プロジェクト研究演習	1・2・3休		2		2						
	先端プロジェクト研究(分析・評価)特別演習	1・2・3休		2		2						
	リサーチキャンプ	1・2・3休		2		1						文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)
	グローバルミーティング	1・2・3休		2		1						文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)
リサーチインターンシップ	1・2・3休		2		1						文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)	
ジョイント講義	1・2・3休		2		1						文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)	
専攻共通科目	電気情報工学特定研究Ⅰ	1通	4			21 22	3					授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	電気情報工学特定研究Ⅱ	2通	4			21 22	3					授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	電気情報工学特定研究Ⅲ	3通	4			21 22	3					授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	電気情報工学博士セミナーⅠ	1通		2		21 22	3					授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	電気情報工学博士セミナーⅡ	2通		2		21 22	3					授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	電気情報工学博士セミナーⅢ	3通		2		21 22	3					授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	外国語論文解説・討論Ⅰ	1通		2		21 22	3					授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	外国語論文解説・討論Ⅱ	2通		2		21 22	3					授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	外国語論文解説・討論Ⅲ	3通		2		21 22	3					授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	研究発表演習・発表	1・2・3休		2		21 22	3					授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	中間発表	2休	1			21 22	3					授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	電気情報工学特別講義	1・2・3休		1								
キャリアパス独自形成特別演習	1・2・3休		2		21 22	3					授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)	
目情報工学コース科	情報工学コース演習	1通	2			7 9	1					授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	応用グラフ・ネットワーク理論	1・2・3前		2		1						
	コミュニケーション品質特論	1・2・3前		2		1						
	移動通信特論	1・2・3後		2			1					
	リモートセンシング特論	1・2・3後		2		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
情報工学 コース科目	ワイヤレス情報通信システム特論	1・2・3後		2		1						
	コンピュータグラフィックス論	1・2・3休		2								
	動画像処理	1・2・3後		2		1						
	アルゴリズム特論	1・2・3後		2			1					
	人間情報科学特論	1・2・3後		2			1					
	機械翻訳論	1・2・3後		2		1						
	地理情報・計測システム特論	1・2・3後		2		1						
	計算論理学	1・2・3後		2			1					
	アフィン代数幾何学	1・2・3前		2			1					
	代数解析学	1・2・3前		2		1						
	力学系理論	1・2・3後		2		1						
	数理システム制御特論	1・2・3後		2			1					
電気電子工学 コース科目	電気電子工学コースセミナーⅠ	1・2・3通		2		7	1					
	電気電子工学コースセミナーⅡ	1・2・3通		2		7	1					
	電気電子工学コースセミナーⅢ	1・2・3通		2		7	1					
	電気電子工学コース演習	2休	2			7	1					
	スペクトル拡散通信論	1・2・3前		2		1						
	デジタル信号処理論	1・2・3前		2		1						
	多次元信号処理論	1・2・3後		2			1					
	超伝導応用特論	1・2・3後		2		1	4				授業担当教員の職位変更 (22)	
	プラズマプロセス特論	1・2・3休		2					1		授業担当教員を専任教員へ変更 (22)	
	電気磁気エネルギー工学	1・2・3休		2		1						
	エネルギー応用デバイス	1・2・3前		2		1						
	デバイス・エネルギー機器	1・2・3休		2			1				授業担当教員を専任教員へ変更 (22)	
	高電圧パルス工学	1・2・3前		2			1					
	超伝導システム特論	1・2・3休		2			1					
	放射伝達論	1・2・3休		2								
	薄膜応用工学	1・2・3後		2			1					
	ナノフォトニクス特論	1・2・3後		2			1					
	分子エレクトロニクス特論	1・2・3前		2								
	通信応用システム特論	1・2・3休		2			1				授業担当教員を専任教員へ変更 (22)	
	光情報処理計測	1・2・3前		2		1						
情報通信デバイス特論	1・2・3前		2		1							
レーザー物理	1・2・3後		2		1							
離散時間アナログ信号処理	1・2・3休		2									
薄膜光デバイス	1・2・3後		2			1						
人間支援科学 コース科目	人間支援科学コースセミナーⅠ	1通		2		6						
	人間支援科学コースセミナーⅡ	2通		2		6						
	人間支援科学コースセミナーⅢ	3通		2		6						
	人間支援科学コース演習	2通	2			6						
	運動機能生理学	1・2・3休		2								
	先端生体材料論	1・2・3休		2								
	ウェルネス・スポーツ健康論	1・2・3休		2								
	神経工学特論	1・2・3休		2								
	生体情報システム論	1・2・3後		2		1						
	生体画像信号解析	1・2・3休		2			1					
	生体電磁論	1・2・3前		2			1					
	知能情報機械論	1・2・3後		2		1						
	福祉シミュレーション	1・2・3休		2			1					
	先端支援機器	1・2・3後		2		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
人間支援科学コース科目	センシングデバイス論	1・2・3休		2		1						
	生体機能解析	1・2・3休		2		1						
	運動・コミュニケーション支援論	1・2・3休		2		1						
	視覚障害支援論	1・2・3後		2			1					
	聴覚障害支援論	1・2・3前		2			1					

(注)・事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。

・設置時の授業科目全て(兼任, 兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載いただき, 設置時より変更されているものは赤字で見え消し修正いただき, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 7	科目 74	科目 0	科目 81	科目 7 [0]	科目 78 [4]	科目 0 [0]	科目 85 [4]	

(注)・未開講である場合や, 配当年次に関わらず, 教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など, 別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに, []内に, 設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。
 なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00}$$

- (注) ・小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

<自然科学研究科 環境科学専攻 博士後期課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
課程共通科目	科学技術英語Ⅰ	1・2・3休		2								
	科学技術英語Ⅱ	1・2・3休		2								
	自然科学実践論	1・2・3休		2								
	先端科学技術総論	1・2・3休		1								
	プロジェクト研究特別概説	1・2・3前		1		2						
	企業における生産・開発	1・2・3休		1								
	プロジェクト研究演習	1・2・3休		2		2						
	先端プロジェクト研究(分析・評価)特別演習	1・2・3休		2		2						
	リサーチキャンプ	1・2・3休		2								文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)
	グローバルミーティング	1・2・3休		2								文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)
リサーチインターンシップ	1・2・3休		2								文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)	
ジョイント講義	1・2・3休		2								文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)	
専攻共通科目	環境科学特定研究	1・2・3通		4		25 27	1					授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	地球科学特定研究D a	1通		4		5 6	1 2					授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	地球科学特定研究D b	2通		4		5 6	1 2					授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	地球科学特定研究D C	1・2・3通		4		5 6	1 2					授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	環境科学演習Ⅰ	1・2・3後		1		25 27	1					授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	環境科学演習Ⅱ	1・2・3後		1		25 27	1					授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	環境科学演習Ⅲ	1・2・3休		1		25 27	1					授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	地球科学演習D	1・2・3通		1		5 6	1 2					授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	環境科学特別講義	1・2・3休		1								
	地球温暖化地域学特論D	1・2・3休		2								
	中間発表D	2通		1		5 6	1 2					授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	学術発表演習D	1・2・3通		1		5 6	1 2					授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	論文作成演習D	1・2・3通		4		5 6	1 2					授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	海外研究プロジェクト特別演習	1・2・3通		1		25 27	1					授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	I S I 誌投稿特別演習	1・2・3通		1		25 27	1					授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
目科自然科学コースシステム	環境物理学特論Ⅰ	1・2・3後		2			1					授業担当教員を専任教員へ変更(22)
	環境物理学特論Ⅱ	1・2・3前		2			1					
	環境物理学特論Ⅲ	1・2・3休		2		1						授業担当教員の退職により兼任教員へ変更(22)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然システム科学コース科目	環境化学特論Ⅰ	1・2・3前		2			1					
	環境化学特論Ⅱ	1・2・3後		2			1					
	環境化学特論Ⅲ	1・2・3前		2		1						
	地球物理学特論Ⅰ	1・2・3休		2			1					
	地球物理学特論Ⅱ	1・2・3後		2		1						
	地圏環境科学特論Ⅰ	1・2・3休		2								
	地圏環境科学特論Ⅱ	1・2・3休		2			1					
	機能形態学特論Ⅰ	1・2・3後		2		1						
	機能形態学特論Ⅱ	1・2・3後		2			1					
	機能形態学特論Ⅲ	1・2・3前		2			1					
	多様性生物学特論Ⅰ	1・2・3前		2		1						
	多様性生物学特論Ⅱ	1・2・3前		2		1						
	多様性生物学特論Ⅲ	1・2・3休		2								
	保全生物学特論Ⅰ	1・2・3前		2			1					
	保全生物学特論Ⅱ	1・2・3休		2								
	保全生物学特論Ⅲ	1・2・3後		2								
	Introduction to Structure Analysis	1・2・3休		2		1						文部科学省特別経費採択事業実施のため追加 (22)
流域環境学コース科目	水循環変動解析学Ⅰ	1・2・3休		2								
	水循環変動解析学Ⅱ	1・2・3後		2		1						
	生態系機能学	1・2・3後		2			1					
	農業環境システム論	1・2・3休		2		1						
	生態遺伝管理学特論Ⅰ	1・2・3休		2				1				
	生態遺伝管理学特論Ⅱ	1・2・3休		2				1				
	生態系動態論	1・2・3休		2		1						
	森林生態系管理学Ⅰ	1・2・3休		2		1						
	森林生態系管理学Ⅱ	1・2・3休		2			1					
	森林生態系管理学Ⅲ	1・2・3休		2		1						
	森林管理工学	1・2・3休		2								
	森林環境物理学	1・2・3休		2			1					
	斜面変動論	1・2・3後		2		1						
	森林資源解析学	1・2・3前		2		1						
	森林空間情報学	1・2・3後		2			1					
	農地・農村計画学Ⅰ	1・2・3前		2		1						
	農地・農村計画学Ⅱ	1・2・3休		2								
	農地・農村計画学Ⅲ	1・2・3休		2								
	施設機能工学	1・2・3前		2		1						
	生産システム工学	1・2・3休		2				1				
農業情報学特論	1・2・3休		2				1					
	Vegetation Dynamics	1・2・3休		2		1						文部科学省特別経費採択事業実施のため追加 (22)
	Advanced Agricultural Machinery and Post Harvest Technology	1・2・3休		2		1	1					文部科学省特別経費採択事業実施のため追加 (22)
社会基盤・建築学コース科目	構造システム論Ⅰ	1・2・3前		2		1						
	構造システム論Ⅱ	1・2・3前		2		1						
	構造システム論Ⅲ	1・2・3前		2				1				
	建設構造材料論Ⅰ	1・2・3前		2		1						
	建設構造材料論Ⅱ	1・2・3後		2			1					
	地盤防災論	1・2・3前		2		1						
	居住空間論Ⅰ	1・2・3前		2		1						
	居住空間論Ⅱ	1・2・3前		2			1					
	居住空間論Ⅲ	1・2・3前		2			1					
	建築環境制御論Ⅰ	1・2・3前		2		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
社会基盤・建築学コース科目	建築環境制御論Ⅱ	1・2・3後		2		1						
	都市水質リスク学Ⅰ	1・2・3前		2		1						
	都市水質リスク学Ⅱ	1・2・3休		2								
	沿岸環境防災論Ⅰ	1・2・3前		2		1						
	沿岸環境防災論Ⅱ	1・2・3休		2								
	環境・災害モデリング	1・2・3後		2			1					
	景観計画論Ⅰ	1・2・3休		2		1						
	景観計画論Ⅱ	1・2・3前		2			1					
	歴史環境論	1・2・3休		2								
地球科学コース科目	地質エンジニアリング実習D	1・2・3休		2								
	サイエンスコミュニケーション実習D	1・2・3休		2								
	岩圏物質変遷論	1・2・3後		2			1					
	鉱物生成論	1・2・3休		2		1						
	島弧火成史論	1・2・3休		2		+						授業担当教員の退職により兼任教員へ変更 (22)
	島弧火山学	1・2・3休		2								
	海洋地殻生成論	1・2・3後		2		1						
	岩圏変形論	1・2・3前		2		1	+					授業担当教員の職位変更 (22)
	地球深部物質論	1・2・3休		2			1					
	断層物質科学	1・2・3休		2					1			
	古生物地理論	1・2・3前		2		+				1		授業担当教員の退職による担当教員の変更 (22)
	表層物質堆積論	1・2・3後		2		1						
	地球-生命共進化論	1・2・3休		2		1						
	地球生物適応論	1・2・3休		2			1					
微化石層序論	1・2・3休		2			1						
Paleobiology	1・2・3休		2		1						文部科学省特別経費採択事業実施のため追加 (22)	
災害環境科学コース科目	雪氷災害特論Ⅰ	1・2・3後		2		1						
	雪氷災害特論Ⅱ	1・2・3休		2			1					
	数値河川水理学特論	1・2・3前		2			1					
	地盤変動特論Ⅰ	1・2・3休		2		1						
	地盤変動特論Ⅱ	1・2・3休		2			1					
	斜面災害特論Ⅰ	1・2・3前		2		1						
	斜面災害特論Ⅱ	1・2・3休		2				1				
	火山土砂災害特論	1・2・3休		2			1					

(注)・事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。

・設置時の授業科目全て(兼任, 兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載いただき, 設置時より変更されているものは赤字で見え消し修正いただき, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 0	科目 105	科目 0	科目 105	科目 0	科目 113	科目 0	科目 113	
				[0]	[8]	[0]	[8]	

(注)・未開講である場合や, 配当年次に関わらず, 教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など, 別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに, []内に, 設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。
 なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00}$$

- (注) ・小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

3 既設大学等の状況

大学の名称	新潟大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学定員	収定員	学位又は称号	定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文学部 人文学科 【従前の学科】 行動科学課程 地域文化課程 情報文化課程 計	4 4 4 4	225 — — —	— — — —	225 — — —	学士 (文学)	1.03 — — —	昭和 55年度	新潟市西区五十嵐 2の町8050番地	平成22年度 から学生募 集停止
教育学部 学校教員養成課程 学習社会ネットワーク課程 生活科学課程 健康スポーツ科学課程 芸術環境創造課程 計	4 4 4 4 4	220 45 15 30 60	0 0 0 0 0	660 135 45 90 180	学士 (教育学) (人間科学) (生活科学) (健康スポーツ科学) (芸術)	1.03 1.05 1.01 1.06 1.07	平成 20年度	新潟市西区五十嵐 2の町8050番地	
教育人間科学部 学校教育課程 学習社会ネットワーク課程 生活環境科学課程 健康スポーツ科学課程 芸術環境創造課程 計	4 4 4 4 4	— — — — —	— — — — —	360 140 80 60 120	学士 (教育学) (人間科学) (生活環境科学) (健康スポーツ科学) (芸術)	— — — — —	平成 10年度	新潟市西区五十嵐 2の町8050番地	平成20年度から学 生募集停止
法学部 法学科 【従前の学科】 法学科(昼間コース) 法学科(夜間主コース) 法政コミュニケーション学科 (昼間コース) 法政コミュニケーション学科 (夜間主コース) 計	4 — — — —	180 — — — —	3年次 5 — — —	730 — — — —	学士 (法学)	1.05 — — — —	昭和 55年度	新潟市西区五十嵐 2の町8050番地	平成16年度 から学生募 集停止
経済学部 経済学科(昼間コース) 経済学科(夜間主コース) 経営学科(昼間コース) 経営学科(夜間主コース) 計	4 4 4 4	160 25 105 15	3年次 10 0 5 0	660 100 430 60	学士 (経済学)	1.03 1.07 1.05 1.11	昭和 55年度	新潟市西区五十嵐 2の町8050番地	
理学部 数学科 物理学科	4 4	35 45	— —	140 180	学士 (理学)	1.09 1.07	昭和 24年度	新潟市西区五十嵐 2の町8050番地	

既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員	収容員	学位又は称号	定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
化学科	4	35		140	学士 (理学)	1.08	昭和 24年度	新潟市西区五十嵐 2の町8050番地	
生物学科	4	20		80		1.11			
地質科学科	4	25		100		1.06			
自然環境科学科	4	30	3年次	120		1.03			
計		190	10	780		1.07			
医学部					学士 (医学) (看護学) (保健学)		昭和 24年度	新潟市中央区旭町 通1番町757番地	
医学科	6	120	2年次	625		1.00			
保健学科	4	160	3年次	680		1.01			
計		280	2,3年次	1,325		1.00			
歯学部					学士 (歯学) (口腔保健福祉 学)		昭和 40年度	新潟市中央区学校 町2番町5274番地	
歯学科	6	40	3年次	260		1.00			
口腔生命福祉学科	4	20	3年次	92		1.00			
計		60	3年次	352		1.00			
工学部					学士 (工学)		昭和 24年度	新潟市西区五十嵐 2の町8050番地	
機械システム工学科	4	88		352		1.05			
電気電子工学科	4	73		292		1.08			
情報工学科	4	64		256		1.05			
福祉人間工学科	4	50		200		1.10			
化学システム工学科	4	78		312		1.06			
建設学科	4	78		312		1.05			
機能材料工学科	4	49	3年次	196		1.08			
計		480	20	1,960		1.06			
農学部					学士 (農学)		昭和 24年度	新潟市西区五十嵐 2の町8050番地	
農業生産科学科	4	55		220		1.05			
応用生物化学科	4	50		200		1.10			
生産環境科学科	4	50	3年次	200		1.06			
計		155	10	640		1.07			
大学の名称	〇〇短期大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員	収容員	学位又は称号	定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が、既に設置している全ての大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校の学科について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、平成22年5月1日現在の状況を記入してください。
- (専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)
- ・認可申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。
 - ・「定員超過率」には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)の記載は不要です。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

4 教員組織の状況

専任教員数

<自然科学研究科 数理物質科学専攻（博士後期課程）>

設置時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
26	17	43	0	27	20	47	0	
(26)	(17)	(43)	(0)	[1]	[3]	[4]	[0]	

<自然科学研究科 電気情報工学専攻（博士後期課程）>

設置時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
25	15	40	0	26	15	41	0	
(25)	(15)	(40)	(0)	[1]	[0]	[1]	[0]	

<自然科学研究科 環境科学専攻（博士後期課程）>

設置時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
35	27	62	0	32	26	58	0	
(35)	(27)	(62)	(0)	[△ 3]	[△ 1]	[△ 4]	[0]	

(注) ・ 「設置時の計画」欄には、設置時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成22年5月1日現在（就任予定の者を含む）の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。
 (記入例：1名減の場合：△1)

5 その他全般的事項

<自然科学研究科 全専攻共通>

情報提供に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成22年 6月 1日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(http://www.niigata-u.ac.jp/profile1/70_accountability_060.html)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。
なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp
件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。